

村尾技建に認定書

「ユースエール」取得

新潟労働局

今年5月に設立50周年を迎える村尾技建（村尾治祐社長、新潟市中央区）

認定通知書



は、若者雇用促進法に基づき「ユースエール認定」企業に選ばれた。1月31日には厚生労働省新潟労働局の千葉茂雄局長から認定通知書が交付された。

交付式で村尾社長は「名譽あるユースエール認定をいただきまして大変光栄に思っております」と関係者や新潟労働

局に対し感謝の意を伝えた。「災害対応力No.1」「社員幸福度No.1」企業を目指す同社は、地質調査・建設コンサルタント

安全に貢献している一方、社員が安心して働ける会社・組織づくりに取り組んでいる。また、社員の能力開発のために社内研修会を開催したり、働きやすい職場となるよう執務環境を整備していることから「そのような取り組みが認められて認定をいただけたことに非

常に感謝するとともに、これから当社がさらに発展していく励みになる認定であったと思えます」と述べた。

さらに、各種取り組みを通じて社員の定着率が著実に向上したことを紹介し「最近入社した新入社員は、ここ数年では退職者がいないので、当社で働く若い人たちに

きやすい職場になってきていると感じています。また若者だけではなく社員全員のチームワークも向上しているように感じています」と説明。最後に「今日の認定を糧にし



て、さらなる地域貢献ができる企業となっていくよう頑張っていく所存」と決意を表明した。同社は社員の健康を第一に考え、健康経営を推進しており、有給休暇の平均取得実績は13・3日。直近3事業年度の育児休業取得率は女性で100％となっている。ユースエール認定は、若者の採用・育成に積極的に、離職率、所定外労働時間、有給休暇などが優良で一定の要件を満たす企業を厚生労働大臣が認定。新潟県内の認定企業数は73社となる。

きやすい職場になってきていると感じています。また若者だけではなく社員全員のチームワークも向上しているように感じています」と説明。最後に「今日の認定を糧にし

て、さらなる地域貢献ができる企業となっていくよう頑張っていく所存」と決意を表明した。同社は社員の健康を第一に考え、健康経営を推進しており、有給休暇の平均取得実績は13・3日。直近3事業年度の育児休業取得率は女性で100％となっている。ユースエール認定は、若者の採用・育成に積極的に、離職率、所定外労働時間、有給休暇などが優良で一定の要件を満たす企業を厚生労働大臣が認定。新潟県内の認定企業数は73社となる。